

令和4年度 第1回

希望郷いわてモニターアンケート  
自転車の安全利用に関する意識調査結果

令和4年7月

岩手県復興防災部消防安全課

# 自転車の安全利用に関する意識調査

岩手県復興防災部消防安全課

## I アンケート調査の概要

### 1 調査の趣旨

岩手県では、県民総参加の交通安全運動を推進するため、県や民間企業の114団体で構成する岩手県交通安全対策協議会（会長：知事）を設置し、広報啓発等の活動を推進していますが、令和3年3月に策定した岩手県自転車活用推進計画（県土整備部）や同年7月に作成した第11次岩手県交通安全計画（岩手県交通安全対策会議）に対応し、自転車の安全利用について効果的な啓発活動等を検討しているところです。

本調査は、今後の県（協議会）が進める自転車の安全利用の取組に関する施策の参考とさせていただくため、希望郷いわてモニターの皆様にご協力をお願いしたものです。

2 調査期間 令和4年6月1日（水）から同月14日（火）までの間

3 調査方法 調査紙郵送及びインターネット

4 調査対象 令和4、5年度希望郷いわてモニター 200名

5 回答者数 184名（回答率 92.0%）

### 6 回答者属性

#### (1) 年齢

20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳以上	無回答
10	31	24	34	41	43	1

#### (2) 性別

男性	女性	その他	無回答
84	98	1	1

#### (3) お住いの地域

県央圏域	県南圏域	沿岸圏域	県北圏域	無回答
60	74	35	13	2

県央圏域：盛岡市、八幡平市、滝沢市、雫石町、葛巻町、岩手町、紫波町、矢巾町 / 県南圏域：花巻市、北上市、奥州市、一関市、遠野市、金ケ崎町、西和賀町、平泉町

沿岸圏域：宮古市、釜石市、大船渡市、陸前高田市、岩泉町、山田町、大槌町、住田町、田野畑村 / 県北圏域：久慈市、二戸市、洋野町、軽米町、一戸町、野田村、普代村、九戸村

#### (4) 職業

会社員 公務員	派遣社員 パート・アルバイト	自営業	主婦（夫）	大学生 専門学校生	無職	その他 ( )※	無回答
54	29	25	28	3	33	11	1

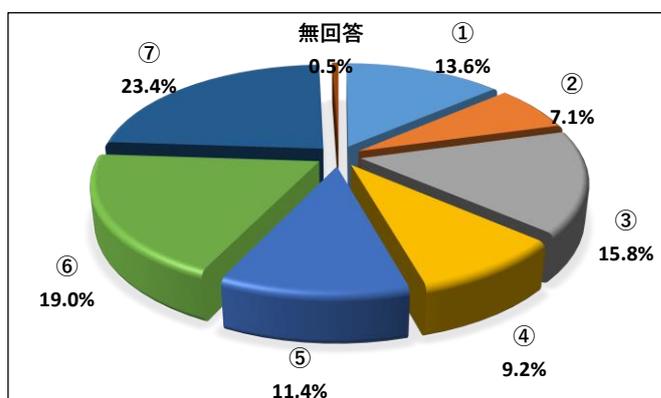
※その他（会社役員、団体職員、農（林）業、僧侶など）

## II アンケート調査結果

問1 回答に当たり基準となった方(回答者御本人又は同居する御家族で、最も自転車を利用される方)について伺います。

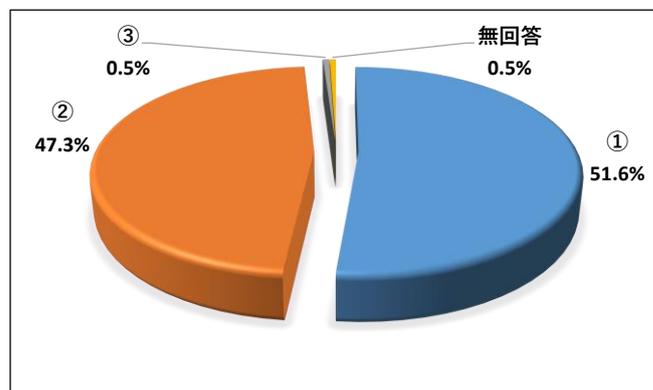
(1) 年齢について当てはまるものを1つ選んでください。

① 20歳未満	25	⑤ 50歳代	21
② 20歳代	13	⑥ 60歳代	35
③ 30歳代	29	⑦ 70歳以上	43
④ 40歳代	17	無回答	1



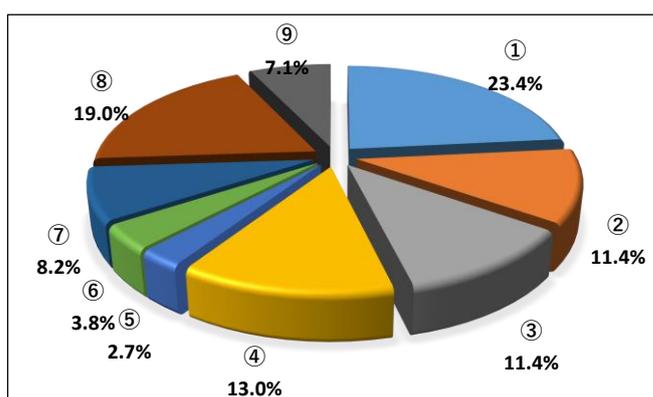
(2) 性別について当てはまるものを1つ選んでください。

① 男性	95
② 女性	87
③ その他	1
無回答	1



(3) 職業について当てはまるものを1つ選んでください。

① 会社員、公務員	43
② 派遣社員、パート・アルバイト	21
③ 自営業	21
④ 主婦(夫)	24
⑤ 大学生、専門学校生	5
⑥ 高校生	7
⑦ 小学生、中学生	15
⑧ 無職	35
⑨ その他( )※	13

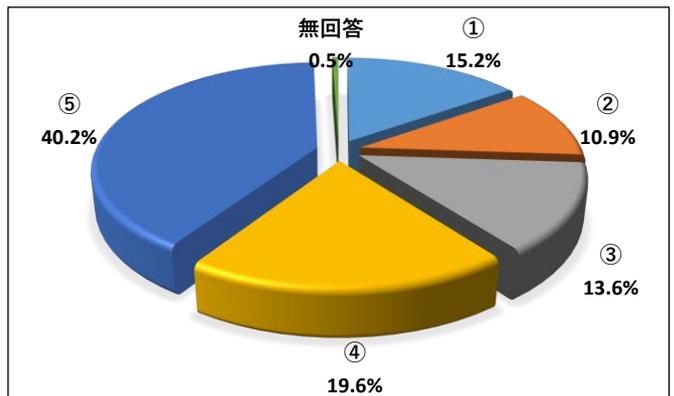


※⑨ その他(会社役員、団体職員、農(林)業、僧侶、幼稚園児など)

問2 自転車の利用状況について伺います。

(1) どのくらいの頻度で自転車を利用しますか。最も近いものを1つ選んでください。

① ほぼ毎日 (→問2 (2)、(3)にお進みください。)	28
② 週2～3日 (→問2 (2)、(3)にお進みください。)	20
③ 月2～3日 (→問2 (2)、(3)にお進みください。)	25
④ ほとんど利用しない (→問2 (2)、(3)にお進みください。)	36
⑤ 利用しない (→問3にお進みください。)	74
無回答	1

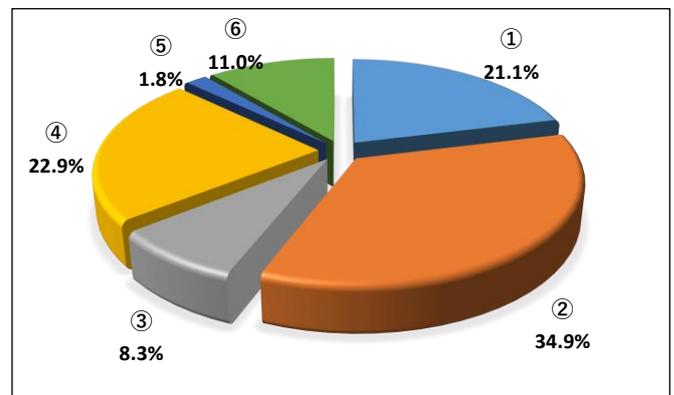


(2) どのような目的で自転車を利用しますか。最も利用するものを1つ選んでください。

① 通勤・通学	23
② 買い物	38
③ 仕事・業務	9
④ 余暇(サイクリング等)	25
⑤ 子ども等の送迎	2
⑥ その他 ( ) ※	12

回答対象者 109 名中全員が回答

※⑥ その他 (旅行、近場への用足しなど)

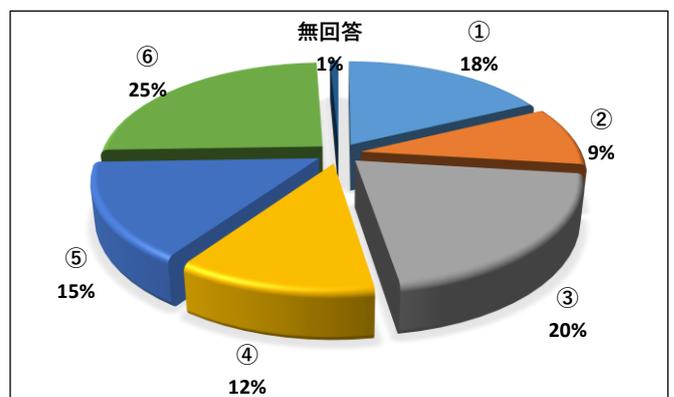


(3) 自転車を利用する理由は何ですか。最も近いものを1つ選んでください。

① 便利で手軽な交通手段であるから	25
② 環境負荷の低い交通手段であるから	13
③ 運転免許証返納後の有効な交通手段であるから	29
④ スポーツの一種であるから	17
⑤ 健康増進に役立つから	21
⑥ その他 ( ) ※	35
無回答	1

回答対象者 109 名中全員が回答

※ ⑥ その他 (運転免許を持っていないからなど)



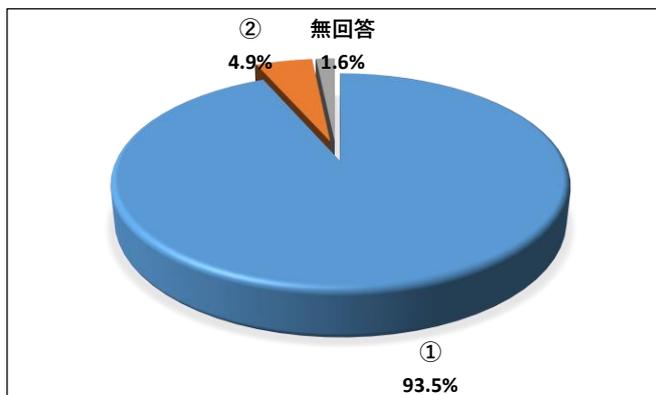
問3 自転車の交通ルールについて伺います。

(1) 次の自転車の交通ルールを知っていますか。また、実際に交通ルールを守っていますか。それぞれ当てはまるものを1つ選んでください。(自転車を利用しない方も回答願います。)

ア 道路交通法上、自転車は軽車両であり、原則、車道を通行しなければならない。

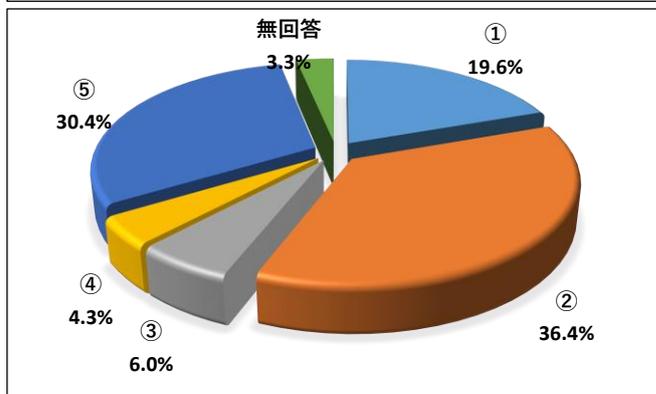
(ア) このルールを知っていますか。

① はい	172
② いいえ	9
無回答	3



(イ) このルールを守っていますか。

① いつも守っている	28
② だいたい守っている	20
③ あまり守っていない	25
④ ほとんど守っていない	36
⑤ 該当しない*	74
無回答	1

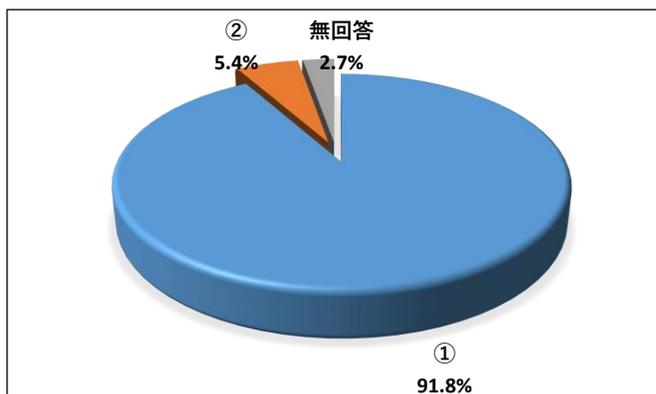


※「⑤ 該当しない」には、自転車を利用しない場合も含まれます。以下同じ。

イ 自転車は、車道の左側の端に寄って通行しなければならない(右側通行は禁止されている)。

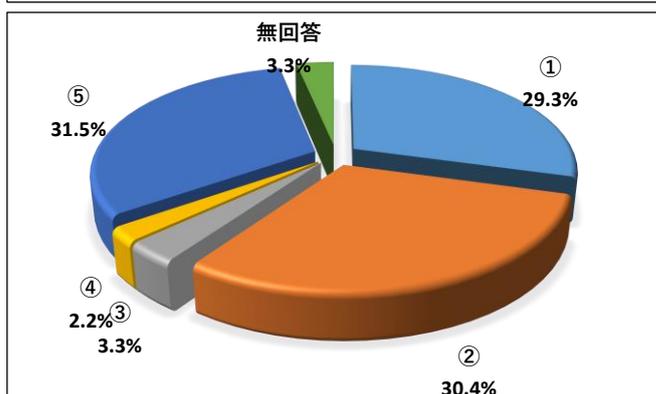
(ア) このルールを知っていますか。

① はい	169
② いいえ	10
無回答	5



(イ) このルールを守っていますか。

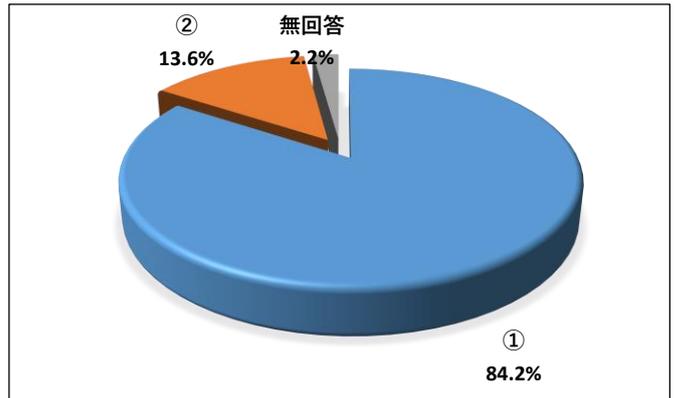
① いつも守っている	54
② だいたい守っている	56
③ あまり守っていない	6
④ ほとんど守っていない	4
⑤ 該当しない	58
無回答	6



ウ 自転車歩道が歩道を通行する場合は、歩行者を優先させ、車道寄りを徐行しなければならない。

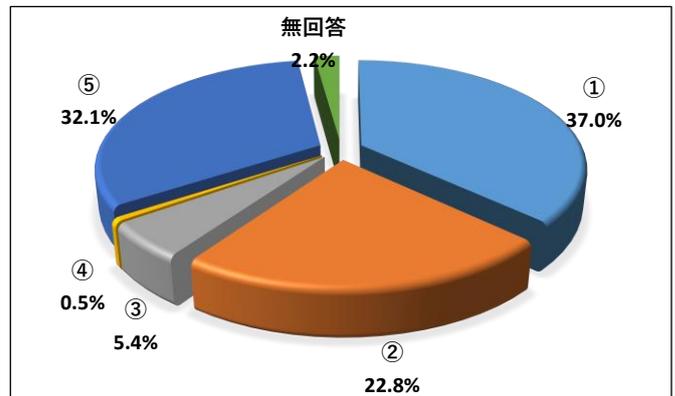
(ア) このルールを知っていますか。

① はい	155
② いいえ	25
無回答	4



(イ) このルールを守っていますか。

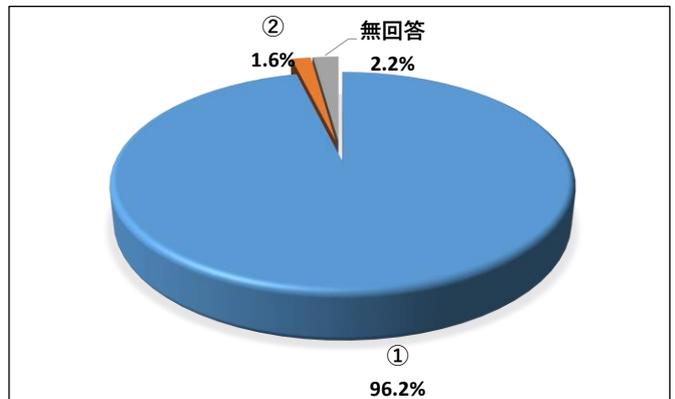
① いつも守っている	68
② だいたい守っている	42
③ あまり守っていない	10
④ ほとんど守っていない	1
⑤ 該当しない	59
無回答	4



エ 自転車も車同様に飲酒運転をしてはならない。

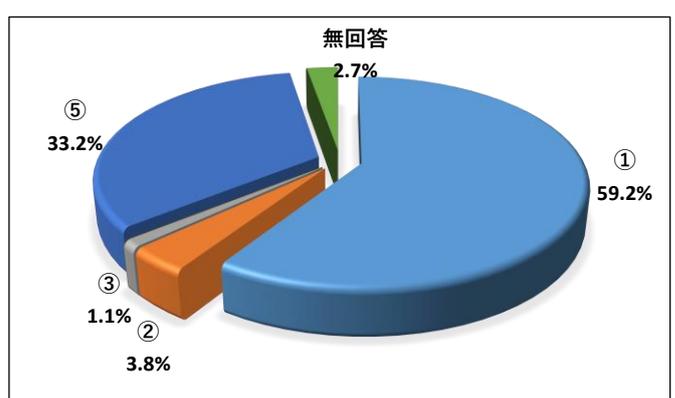
(ア) このルールを知っていますか。

① はい	177
② いいえ	3
無回答	4



(イ) このルールを守っていますか。

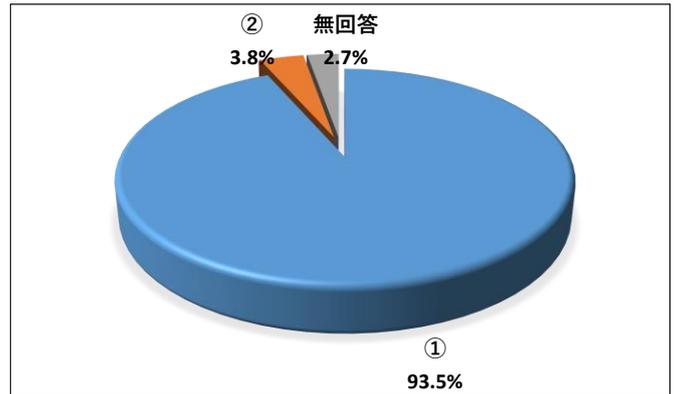
① いつも守っている	109
② だいたい守っている	7
③ あまり守っていない	2
④ ほとんど守っていない	0
⑤ 該当しない	61
無回答	5



オ 二人乗りをしてはならない（6歳未満の子どもを幼児用座席に乗せる場合を除く）。

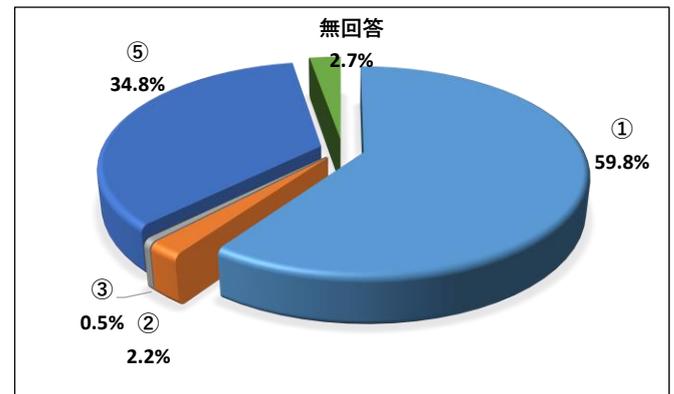
（ア）このルールを知っていますか。

① はい	172
② いいえ	7
無回答	5



（イ）このルールを守っていますか。

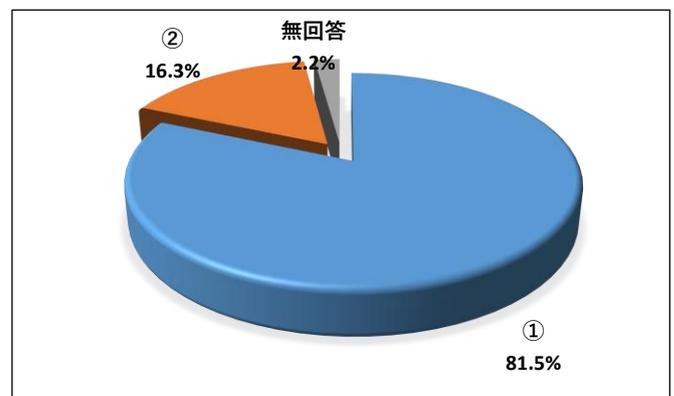
① いつも守っている	110
② だいたい守っている	4
③ あまり守っていない	1
④ ほとんど守っていない	0
⑤ 該当しない	64
無回答	5



カ 他の自転車と並んで走ってはいけない。

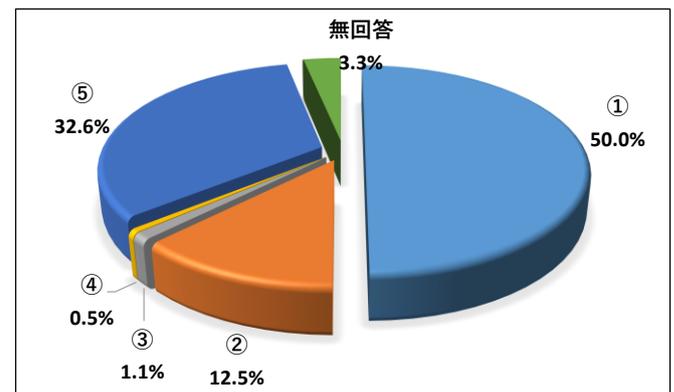
（ア）このルールを知っていますか。

① はい	150
② いいえ	30
無回答	4



（イ）このルールを守っていますか。

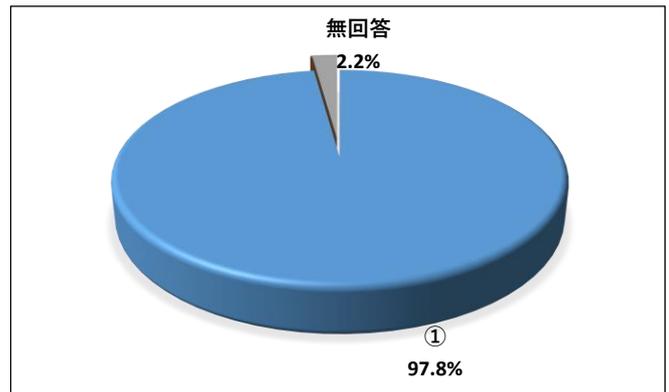
① いつも守っている	92
② だいたい守っている	23
③ あまり守っていない	2
④ ほとんど守っていない	1
⑤ 該当しない	60
無回答	6



キ 夜間はライトを点灯しなければならない。

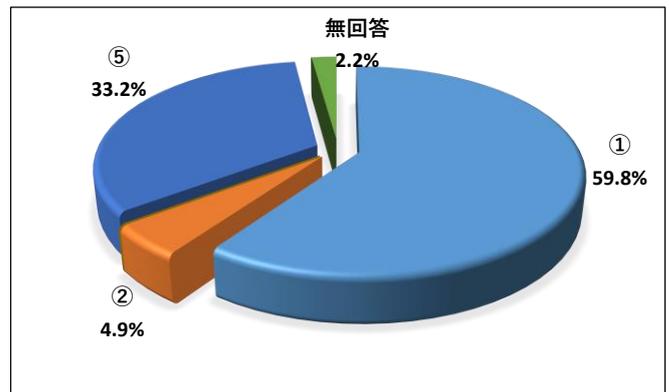
(ア) このルールを知っていますか。

① はい	180
② いいえ	0
無回答	4



(イ) このルールを守っていますか。

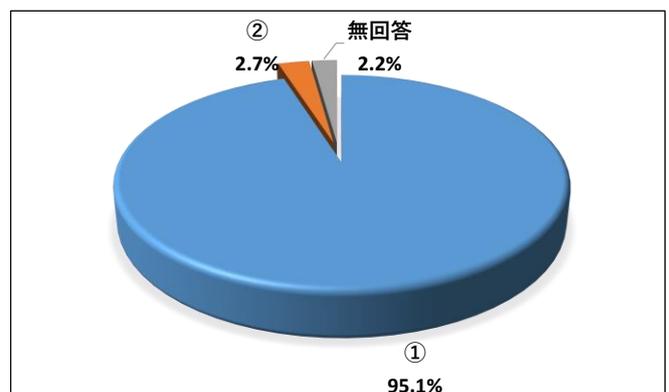
① いつも守っている	110
② だいたい守っている	9
③ あまり守っていない	0
④ ほとんど守っていない	0
⑤ 該当しない	61
無回答	4



ク 信号を守り、一時停止標識がある交差点では一時停止し、安全確認を行って通行しなければならない。

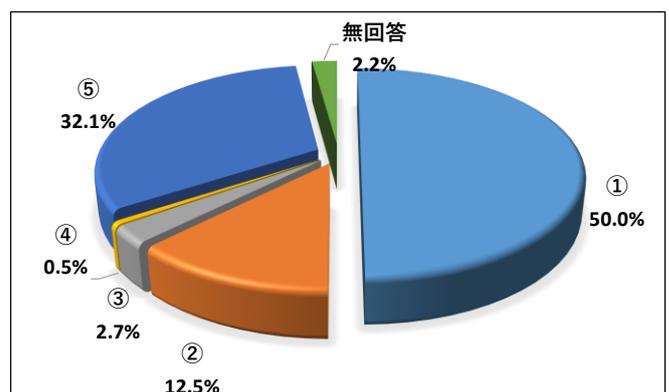
(ア) このルールを知っていますか。

① はい	175
② いいえ	5
無回答	4



(イ) このルールを守っていますか。

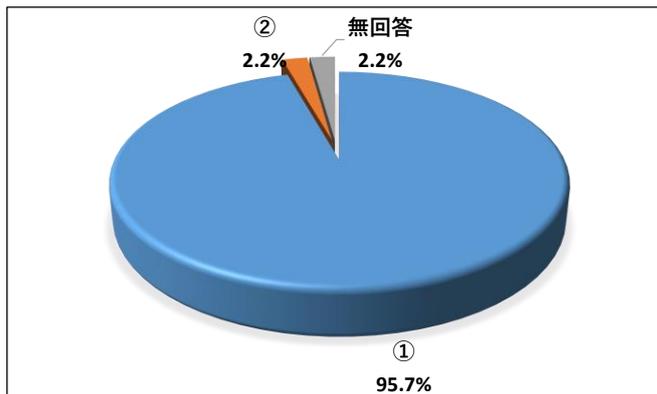
① いつも守っている	92
② だいたい守っている	23
③ あまり守っていない	5
④ ほとんど守っていない	1
⑤ 該当しない	59
無回答	4



ケ 携帯電話を使用したり、傘を差したりすること等による片手での運転は、不安定になるのではありません。

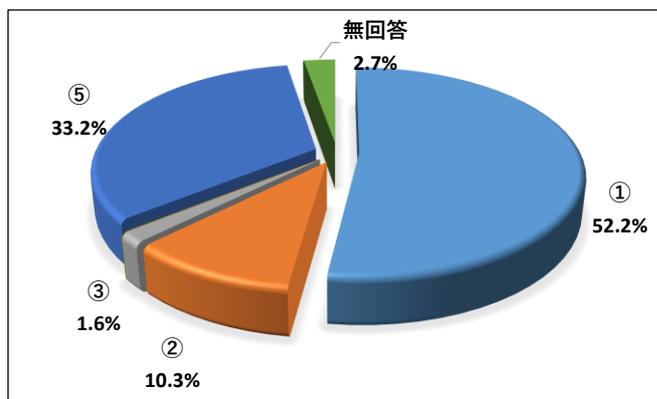
(ア) このルールを知っていますか。

① はい	176
② いいえ	4
無回答	4



(イ) このルールを守っていますか。

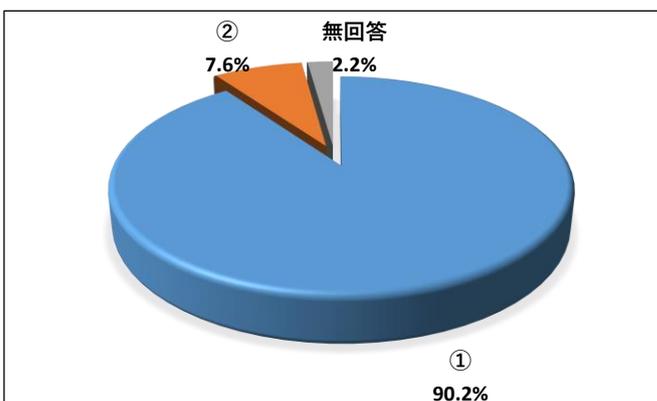
① いつも守っている	96
② だいたい守っている	19
③ あまり守っていない	3
④ ほとんど守っていない	0
⑤ 該当しない	61
無回答	5



コ イヤホンで音楽を聴くなど、安全運転に必要な音が聞こえない状態で運転してはならない。

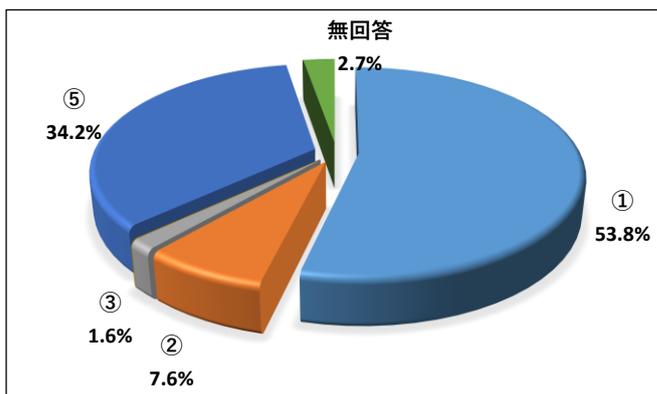
(ア) このルールを知っていますか。

① はい	166
② いいえ	14
無回答	4



(イ) このルールを守っていますか。

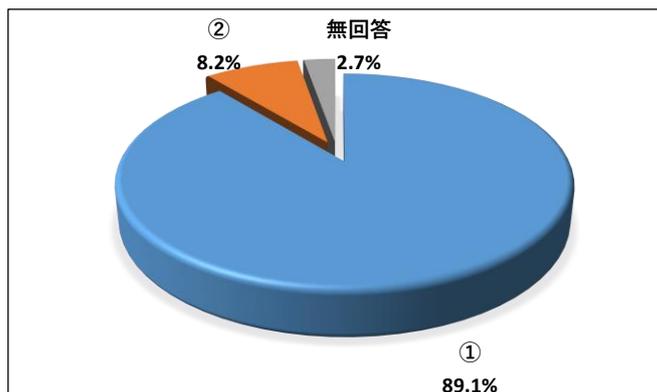
① いつも守っている	99
② だいたい守っている	14
③ あまり守っていない	3
④ ほとんど守っていない	0
⑤ 該当しない	63
無回答	5



サ 前輪及び後輪にブレーキを備え付けていない自転車を道路で運転してはならない。

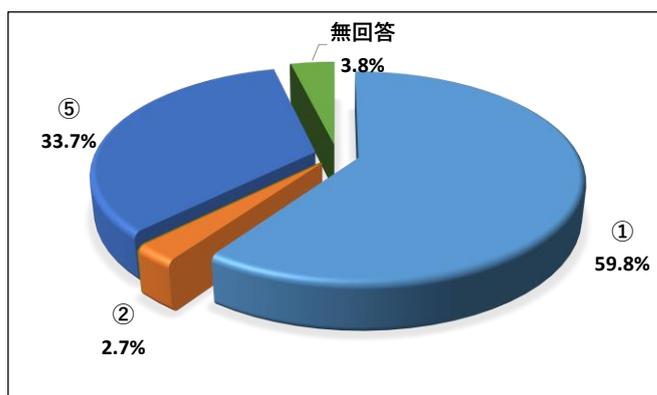
(ア) このルールを知っていますか。

① はい	164
② いいえ	15
無回答	5



(イ) このルールを守っていますか。

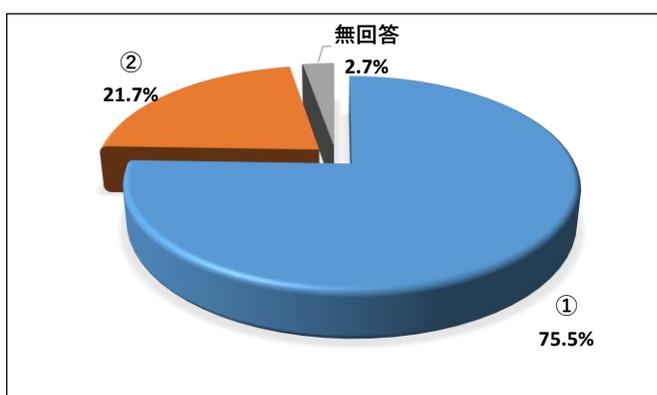
① いつも守っている	110
② だいたい守っている	5
③ あまり守っていない	0
④ ほとんど守っていない	0
⑤ 該当しない	62
無回答	7



シ 13歳未満の子どもの保護者は、子どもに乗車用ヘルメットをかぶらせるように努めなければならない。

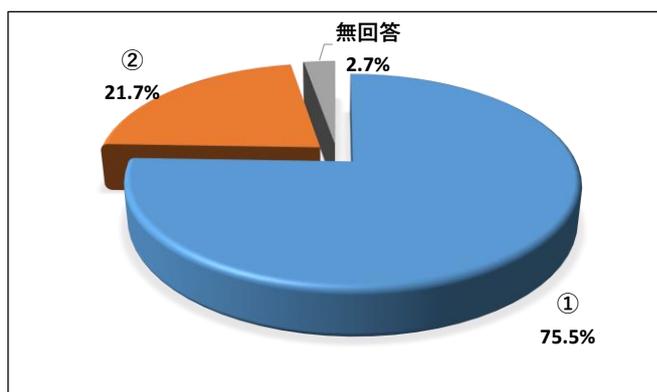
(ア) このルールを知っていますか。

① はい	139
② いいえ	40
無回答	5



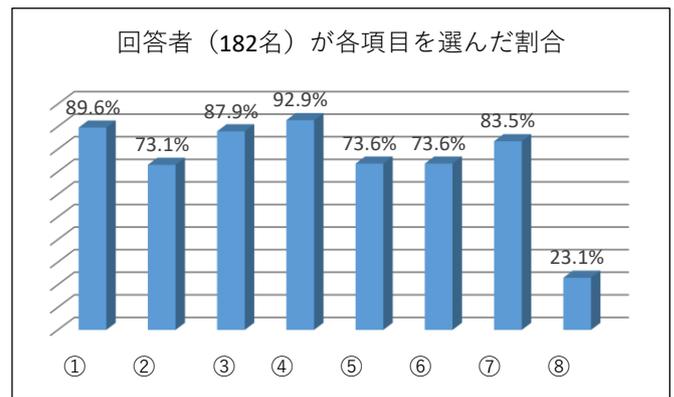
(イ) このルールを守っていますか。

① いつも守っている	65
② だいたい守っている	12
③ あまり守っていない	1
④ ほとんど守っていない	1
⑤ 該当しない	99
無回答	6



(2) 自転車の走行で「危険だ」と思う行為として当てはまるものを全て選んでください。

① 信号無視	163
② 車道の逆走	133
③ 傘さし運転	160
④ 携帯電話やイヤホンをしているながらの「ながら運転」	169
⑤ 並進	134
⑥ 二人乗り	134
⑦ 急な方向転換や停止	152
⑧ その他 ( ) ※	42



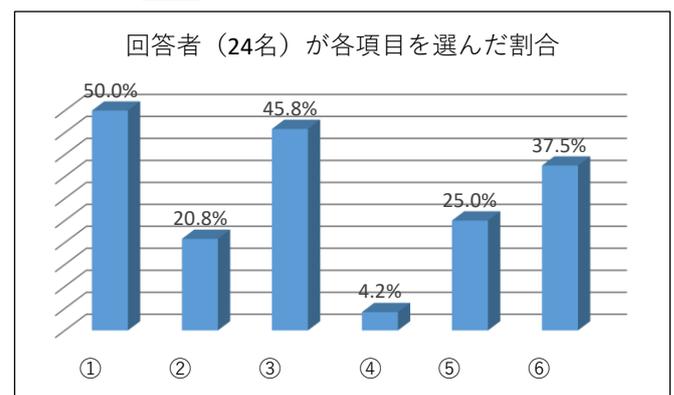
無回答を除く回答者 182 名

※⑧ その他（無灯火、スピードの出し過ぎ、飲酒運転、蛇行、路地からの急な飛び出しなど）

(3) 問3(1)で「3 あまり守っていない」又は「4 ほとんど守っていない」を1つでも選んだ方に伺います。

交通ルールを守らない理由として当てはまるものを全て選んでください。

① 自転車の交通ルールがよく分からないから	12
② 他の人も交通ルールを守っていないから	5
③ 交通ルールを守らなくても危険を感じないから	11
④ 交通ルールを守らなくても事故にあわないから	1
⑤ 交通ルールを守らなくても取締りを受けないから	6
⑥ その他 ( ) ※	9



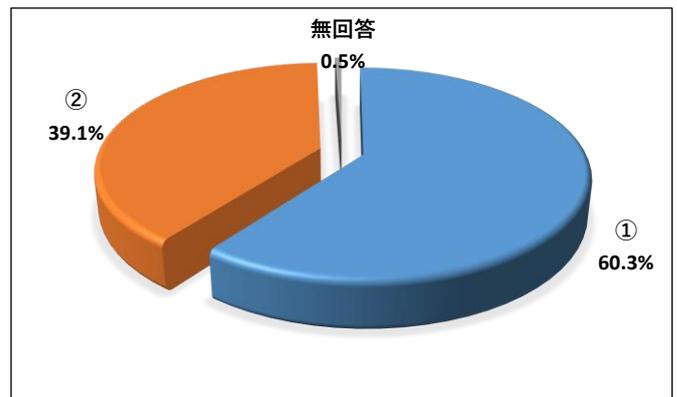
回答対象者 32 名中 24 名が回答

※⑥ その他（交通ルールを守って車道を走行するとかえって危ないから、田舎は歩行者がいない所は歩道の方が安全と感じるからなど）

問4 自転車損害賠償責任保険等について伺います。

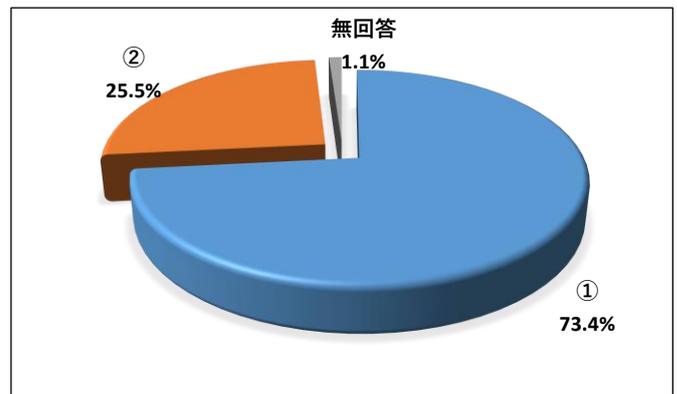
(1) 全国的に自転車に関係した交通事故により、自転車利用者が1億円近い高額賠償を命じられる事例(神戸地方裁判所 平成25年7月4日 9,521万円など)が出ていることを知っていますか。

① 知っている	111
② 知らない	72
無回答	1



(2) 自転車を利用中の事故により、他人にけがをさせた場合に、相手方を補償できる保険や共済(以下「自転車損害賠償責任保険等※」という。)があることを知っていますか。

① 知っている	135
② 知らない	47
無回答	2

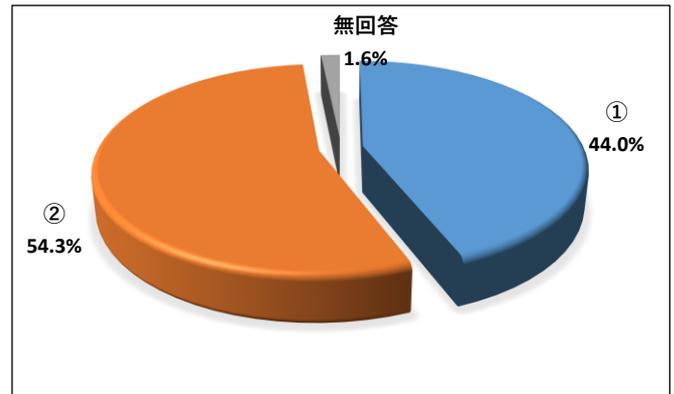


※自転車損害賠償責任保険等…自転車向けの保険のほかに、自動車保険や火災保険等の特約としての個人賠償責任保険、PTA保険等の団体保険、自転車安全整備士による点検を受けることで加入できるTSマーク付帯保険等があります。

問5 TSマークについて伺います。

(1) TSマーク※を知っていますか。

① 知っている (→問5 (2)にお進みください。)	81
② 知らない (→問6にお進みください。)	100
無回答	3



<TSマーク>

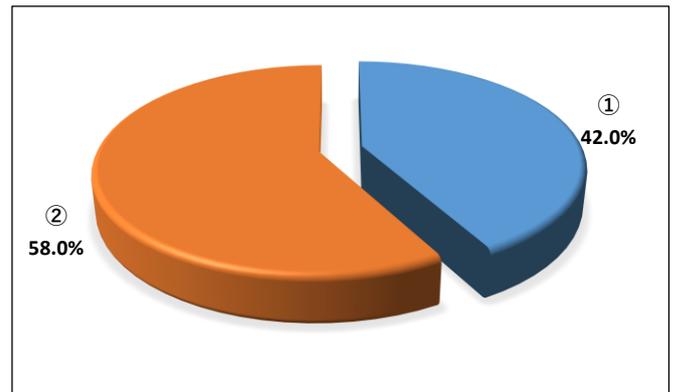


※TSマーク… 自転車安全整備士が点検・整備した自転車に貼られるシールです。TSマークには傷害保険と賠償責任保険が付帯されています。有効期間は点検・整備した日から1年間です。

(2) TSマークに付帯する保険により、法律上の賠償責任が補償 (青色TSマークでは最大1千万円、赤色TSマークでは最大1億円) されていることを知っていますか。

① 知っている	34
② 知らない	47

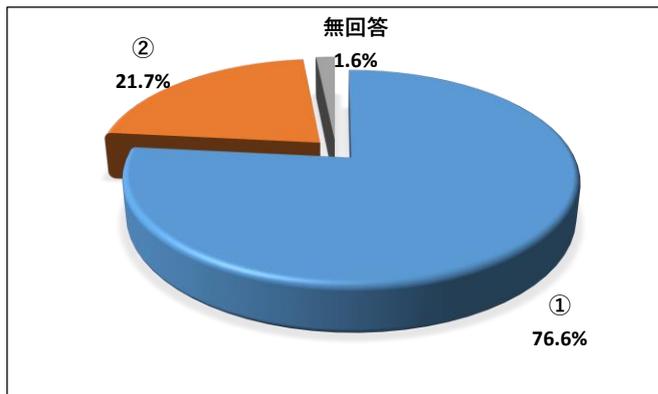
回答対象者81名中全員が回答



問6 自転車の点検・整備について伺います。

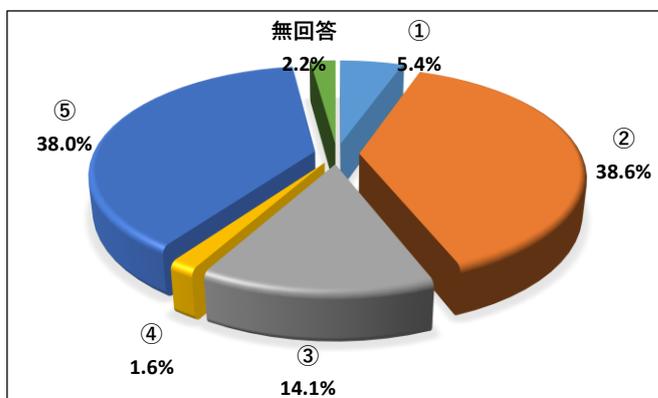
(1) TSマークを自転車に貼ってもらうためには、2,000円程度の費用（修理が必要な場合は別途費用）がかかりますが、その程度の費用であれば、点検・整備を受けたいですか。

① 受けたい（受けている場合を含む）	141
② 受けたくない	40
無回答	3



(2) 自転車店等の点検・整備を受けていますか。当てはまるものを1つ選んでください。

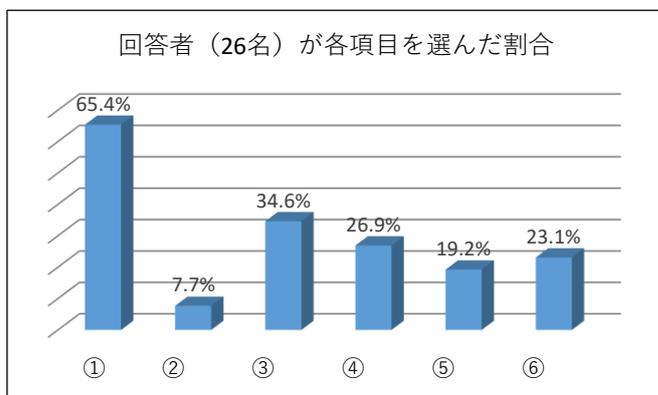
① 定期的に（年に1回以上）受けている （→問7にお進みください。）	10
② 不具合があったときに受けている （→問7にお進みください。）	71
③ 全く受けていない （→問6（3）にお進みください。）	26
④ 分からない （→問7にお進みください。）	3
⑤ 自転車を利用していない （→問7にお進みください。）	70
⑥ 無回答	4



(3) 自転車店等の点検・整備を受けない理由は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。

① 自転車に不具合がないから	17
② 不具合はあるが走れるから	2
③ 自分でできるから	9
④ 費用がかかるから	7
⑤ 面倒だから	5
⑥ その他（ ）※	6

回答対象者26名中全員が回答

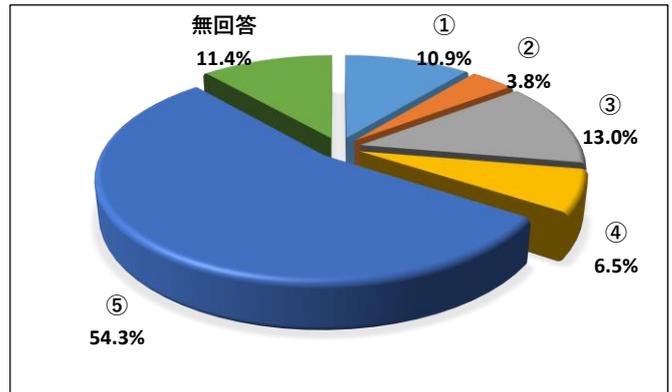


※⑥ その他（自転車屋が近くにないから、ほとんど使わないからなど）

問7 道路交通法が改正され、今後は全ての自転車利用者に乗車用ヘルメットの着用の努力義務が課せられることとなりますが、自転車の乗車用ヘルメットの着用について伺います。

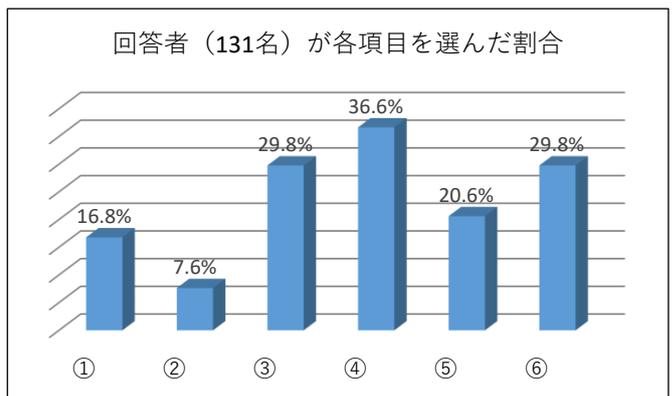
(1) 自転車乗車中にヘルメットを着用していますか。当てはまるものを1つ選んでください。

① 必ず着用している (→問7(3)にお進みください。)	20
② だいたい着用している (→問7(3)にお進みください。)	7
③ ほとんど着用していない (→問7(2)、(3)にお進みください。)	24
④ ヘルメットを持っているが、着用していない (→問7(2)、(3)にお進みください。)	12
⑤ ヘルメットを持っていないので、着用していない (→問7(2)、(3)にお進みください。)	100
無回答	21



(2) ヘルメットを着用していない理由は何ですか。当てはまるものを全て選んでください。

① 髪型が乱れるから	22
② デザインが気に入らないから	10
③ 保管や持ち運びが不便で面倒だから	39
④ 着用したいが、ヘルメットを持っていないから	48
⑤ 特に危険だと感じないから	27
⑥ その他 ( ) *	39

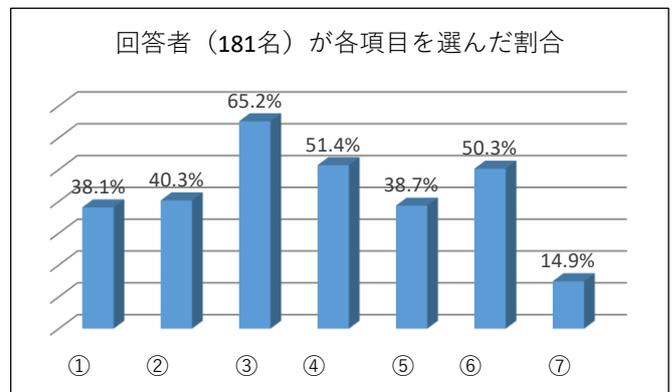


回答対象者 136 名中 131 名が回答

※⑥ その他 (13歳以上だから、習慣がないから、近所しか乗らないからなど)

(3) ヘルメットの着用を推進するために、特にどのようなことに取り組みば着用するようになると思いますか。当てはまるものを全て選んでください。

① 自転車の交通安全講習会	69
② 街頭での交通安全啓発活動	73
③ 新聞やテレビなどの広報媒体を通じた広報啓発活動	118
④ 学校での交通安全教育	93
⑤ 警察官の指導	70
⑥ 着用がおしゃれ、当たりだというイメージ作り	91
⑦ その他 ( ) *	27



無回答を除く回答者 181 名

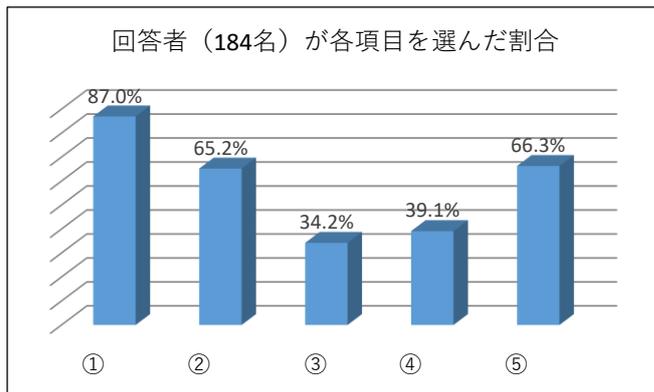
※⑦ その他 (完全義務化、ペナルティを課す、携行が容易なヘルメットの開発、高校生への購入補助、人気ブランドからの販売、テレビドラマでヘルメット着用のストーリーを設定など)

問8 自転車の交通安全教育について伺います。

(1) 自転車の交通安全教育をどのような年齢層に重点的に行うことが効果的だと思いますか。当てはまるものを全て選んでください。

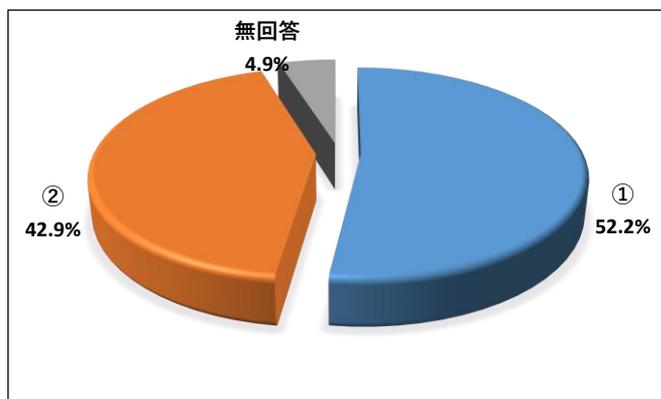
① 小学生、中学生	160
② 高校生	120
③ 大学生、専門学校生	63
④ 社会人	72
⑤ 高齢者	122

回答者 184名 (全員回答)



(2) 自転車の交通安全教室を受講したいですか。

① 受講したい	96
② 受講したくない	79
無回答	9



問9 自転車の安全利用について御意見・御要望等があれば御自由にお書きください。(93名が記載)

1	<p>法令では自転車は車道を走行することが定められていることは認識しているのですが、一方で地方では以下の2点から車道よりも歩道を走行した方が、危険が少ないというケースが多く見られると認識しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・車道が1車線しかなく、車の交通量が多い(また法定速度を超過して走行する車両が多い)</li> <li>・歩道に歩行者がほとんど居ない</li> </ul> <p>法令遵守と安全性のジレンマを抱く場面が存在し、結果として自分の身を守るために法令違反をせざるを得ない状況に県民を置いているという側面もあるかと思えます。</p> <p>(もちろん法律などの壁もあるかと思いますが) 極端に歩行者が少ない道路に関しては、歩道を狭くしてできるだけ車道を広くしたり自転車専用スペースを設けたりすることで、少しずつですが、法令を守った上で安全に走行できる自転車が増えるのでは、と感じました。</p>
2	<p>問3(3)でも答えたように、わが家の高校生たちは県管理の国道を主に自転車で利用しています。途中急カーブ急勾配のところもあり、殆ど歩行者が利用しない歩道の走行のほうが、自転車を利用するうえでスピードを出して車道を走行する一般車両と避けられます。ただし歩道で、シニアカーや歩行者を見かけたときは車道に出て車道左側を走行しています。車道左端には凸凹もあるところもあり転倒する危険性もあります。わたしの住む市町村にある県管理の国道で歩道の設置箇所は、大部分が急カーブ急勾配や坂道などです。また最近、周辺市町村ではレンタル自転車を使った</p>

	まちづくりも行われていることから、県内の中山間地の県管理の国道や県道に設置の歩道については、歩行者の利用状況なども勘案したうえで自転車走行可にするなど関係機関の柔軟な対応をお願いいたします。
3	罰則が厳しくなると、私たちの世代は「それなら自転車じゃなくて車で行くか」と思うので、健康維持や環境負荷という意味ではどうだろう？と思います。もちろん事故がない方がいいですが、住んでいる地域は車社会でほとんど人が歩いておらず、自転車専用レーンもないので、全国と同じルールが当てはまるのか、疑問です。小回りが効くのでたまに自転車に乗りますが、ルールばかりが増えて、気軽に乗りにくくなっているなあと感じます。
4	自転車乗車時、左側通行を基本としながらも歩行も自転車も困難な道もあり道路整備が追いついていない地域もある。軽車両と同等であればウィンカー装備も義務化してほしい。
5	車道と歩道の境に縁石があり昨年転倒した。縁石は不要、撤去してほしい。
6	後期高齢者となり、安全面から極力自転車の利用を控えたいと考えております。自転車の安全講習会の機会があれば受講したいと思います。
7	警察等の関係機関の方が、街頭に出て指導する事が大事だと思います。特に当地は冬季間の高齢者の自転車使用が多いように感じます。とても危険です。一般人の注意は聞き入れてもらえない事が多いと思います。 高齢者対象の講習会等も必要だと思います。また、すぐには出来ない事でしょうが、歩道の改修、整備も必要だと思います。街路樹の根が張り、でこぼこになっていたり、歩道の切れ目の段差が大きくなっていたり危ないと思います。
8	乗車中転倒、傷害軽減の為にヘルメット着用は本来必須とは思いますが、前の設問にあった様に、現在は努力義務なので着用が面倒、髪が乱れる、利用が近所短時間、購入費用等の考えが優先し未着用が本音と思われます。本当に安全を考えるならば法改正、義務化が必要なのでは(但し自転車の販売、利用には影響)。警察官の監視指導強化。他力本願で申し訳ない。低学年(小中)、児童の皆さんは100%近い着用率です。
9	子どもが花巻北高校に通っている。長子は文化系の部活で3年男子なので、青笹あるいは遠野駅から釜石線に乗り、花巻駅から学校までは徒歩通学を行っている。第二子は1年女子で弓道部に入り、学校から道場までの距離が遠いため自転車を利用している。ふたりが共通して保護者に訴えてくるのは、同じ高校に通う生徒の自転車通学時、下校時のマナーの悪さで並走を当たり前に行っている。再三学校からは直接あるいはメールにて注意喚起が行われているが全く改善されていない。 岩手県の県立高校については少なくともスクールバスを導入するなど、そもそも自転車を使わなくても済むようなシステムを入れてくださればとも考える。さらにそもそも論になるが、日本の道路は自転車利用にはやさしいつくりになっておらず、特にも花北に通う子どもたちについては道も狭く、危険が多すぎると感じている。
10	バス・電車の利便性が悪い地域では、高校生を初め自動車での自由な移動が不可能な方々にとって自転車は移動方法としてとても重要な位置にあります。規制と共に自転車が走りやすい道路の整備などインフラ整備も並行して進めてほしいです。
11	自転車専用通行帯に車を駐車しているのを多く見かけるので免許センター等で車を運転する方にも啓蒙、周知していくと良いと思います。また、傘差し運転、ながら運転についても交通安全週間の期間だけでもいいので厳しく摘発して欲しいです。

12	<p>防犯登録と連携して悪質な運転をしている場合は罰則を強化すべき。車に比べて取り締まりが甘いと感じる。</p> <p>自宅付近が高校生の通学路になっているが、並走どころか道幅いっぱい広がって走っていたり、猛スピードでカーブを曲がったりしてくる。事故が起こってから意識を変えるのではなく、悲しい事故を未然に防ぐために意識を変えてほしい。</p>
13	<p>無灯火はとても危険です。また反射板など、夜間目立つようにする工夫が大切と思います。</p>
14	<p>高齢者、振り向かず（安全確認せず）右左折が多い。その辺を啓蒙していただきたい。</p>
15	<p>高齢者の利用が増えているので安全指導を街頭で行ってもらいたい。安全教室に来ない方が危ないので、現場指導が効果的と思う。一般大人のヘルメットの着用努力義務については、普及浸透に努力が必要と思うが、デザイン、価格について安全で、着用しやすい物をみんなが実施するのが当たり前、「乗るならヘルメットの着用」が習慣になれば、命の安全に繋がると思う。</p> <p>昔より、学校の安全指導が緩くなっていないか？</p> <p>安全でエコで便利な自転車を活用できるようになれば良いと思う。</p>
16	<p>お祭りとか夜、中学生が大勢で、無灯火で、しかも並進で道路を自転車で走ってきて、ぶつかりそうな時があり怖い思いをしました。普段の学校教育の中でもっと自転車についての乗り方を指導していただきたいです。</p>
17	<p>自分自身を守るためには、ルールを守った方がよいと思う。</p>
18	<p>一般的に言われているように、自転車は便利で手軽な乗物ですが、手軽イコール法律とは無縁との考えが横行しているように思える。街頭指導も手ぬるい。これでは、無法違法な人は減らないと思う。罰則罰金の法化が是非必要だと思います。（教育と並行して）</p>
19	<p>常に交通ルールを守り飲酒運転を絶対しない。左右前後確認を怠ることなく決して忘れず安全運転に心掛ける事。</p>
20	<p>車の運転免許を持っていない人は、交通ルール、道路交通法をよく知らないなので、交通安全教室を中学校の校区くらいで開催して、自転車の安全利用が学べるようにしてほしい。その時に、自転車の運転ルールの冊子を配布してもらえればありがたい。</p> <p>&lt;参考&gt;①冬期間は路面凍結するので、1月、2月は利用していない。②自転車も含めた損害賠償責任保険に加入している。</p>
21	<p>登校、下校、出勤の時間帯に交通安全指導をするのもいいですが、高齢者が乗る時間帯での指導も定期的に行った方がいいと思います。（スーパーマーケット周辺の公道）</p>
22	<p>自転車の走行ルールは互いに守らなければならない。自転車の速度は何キロかわからない。地方（振興局、公民館）単位での講習会等を希望します。運転免許返納後の対策として、自転車ルールを学びたい。</p>
23	<p>自転車レーンがあれば、車も走りやすい。</p>
24	<p>今年で70才になる女性です。自転車は10才頃に乘れて、高校は3年間、自転車で通いました。働く様になってから車が必要になり、今も運転していますが、時代が進み、自転車の保険等ある事は知らず、勉強になりました。テレビ等で、色々見ていると、自転車の事故も多発していて、怖いと思います。周りをよく見て運転してほしい！</p>
25	<p>夕方に歩道を並列で1人が点灯、1人が無灯火で自転車走行している。「避けようとして無灯火自転車に」ぶつかる！</p>

26	自転車は気軽に利用できるのが問題。その様な価値観で法令違反を無意識に行ってしまうのが現実だと思います。もっと刑罰を強化したら良いと思います。
27	お年寄りがふらつき、見ていて危ないときがあるので車と同じで安全に運転できない人は乗ってはいけないようにしてほしい。
28	普段の生活の中で感じる事は、自転車が歩行の延長であると感じている方が多いのではないかと 言う事です。歩くよりも早いから乗る、でも、ルールはよく知らない。そういう方が多いように感じ ます。細かいルールはなかなか覚えられない事は承知ですが、一般常識的に自転車に乗る際の禁 止行為がわかるようなポスター掲示をするのが良いのかなと感じています。掲示場所は駐輪場が良 いのではないのでしょうか。県の施設だけでなく、各商業施設の駐輪場にそういうポスターが貼っ てあるだけで、かなりの啓発になるように感じます。学校だったり、集合住宅だったり、駅だつたり に、そういうところの駐輪場に掲示するのが効果的ではないかなと、個人的には考えています。
29	スマホを見ながら自転車を運転している人が多くて、とても危険に感じます。自転車を右側運転 している人が、左右の確認もしないで、急に進路変更する人もいて、車を運転しているときにヒヤ リとしたことがありました。
30	自分の住む地域で自転車を利用しているのは、基本的に自動車免許を持っていない10代以下が ほとんどで、ときどき高齢者を見かけるぐらいだ。小中高に関しては学校が交通安全指導を行なっ ているが、それに比べ、高齢者は放任されている状態のように感じる。社会人を含め高齢者こそ交 通安全を指導される機会を作った方が良いと思う。
31	自転車が安全に走行出来るような道作り、道路の整備を行って頂きたいです。子どもや高齢者が 走行するのが危険な道路(自動車の交通量が多く、自転車が走行すると逆に危険な道路、段差や凸 凹が多くハンドルが取られやすい道路等)の改善、修繕をお願いしたいです。
32	気軽な移動手段であると共に、危険運転がとても多い乗り物だと思う。自動車と一緒に、罰則の 厳格化が必要。罰金を制定して納めてもらう。
33	ヘルメットの着用について、努力義務で定着するのかどうか疑問です。
34	小・中学生は凡そ交通ルール守り走行しているが、高年齢になるに従いマナーが悪くなる傾向あ るので各地区の交通安全担当員が中心となり講習の機会を練っていただきたい。
35	小学生の頃に手信号を習いましたが、道路で本当にやっている人は稀だと思います。自転車につ いて、手信号や車道を走行することなど、「習うけどやらなくていいよね」という考えになってし まう事が多い気がします。本当に必須の事だけを、必ず守るようにと教えないと、子どもも混乱す ると思います。法律を変えるのは大変だと思いますが、混乱のない現実的なルールになることを願 います。
36	小学校高学年は学校で自転車教室など、警察の方などから指導してもらえる機会があるが、大人 になると何十年も前に受けた指導をすっかり忘れて感じるように感じます。 小学校低学年以下の小さい子供がいる家庭の中では、市道など、比較的交通量の少ない場所で、 ヘルメットを被らせず、また近くに保護者がいない状態で、ペダル無しの自転車や、自転車、三輪 車で遊ばせていることが、多々あり、見通しも良くない所で、走行してきた車が急ブレーキをかけ たりする場面もあります。いくら車が気をつけても、お互いにルールを守らなければ、いつか事故 に繋がると感じます。まずは、子育て中の保護者に向けた講習も必要ではないかと思ひます。
37	自転車専用道路(レーン)を作してほしい。

38	<p>安全利用は重要なことだと思うが、ヘルメット着用を義務付けることは不要と考える。身を守ることに重点を置くよりも、利用者自身のマナーとその他交通手段を使う人との相互理解を徹底し安全に乗れる環境を作ること、環境を整備することの方が重要と考える。こんな身近な乗り物に乗るのにヘルメットを着用しなければならないという不便さの方が社会にとってデメリットと考える。自転車が普及している国が世界ではあるので、学ぶべき国はあると思います。</p> <p>その他、思いついたことを書きます。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車と車・人が接触しにくいような物理的環境を整備する。</li> <li>・ 違法な自転車利用の取り締まりを強化する（これで自転車の飲酒運転も減ったはずです）。</li> <li>・ 販売において、オートライトやその他安全に関わる機能の標準装備を義務化する（車でいう自動ブレーキなど）。</li> </ul>
39	<p>自転車を所持していないため、安全講習等は行く予定はない。私自身は自転車の交通ルールは、自動車学校で習ったくらいしか記憶がない。自転車は免許が必要ないため、利用者の多くは子どものころから乗り始めていると思う。子どものころから交通ルールの指導を受けられるとよいと思う。校外学習も含めた課外学習に組み込み、半ば強制的に（任意参加だと受講者が少なくなる可能性があるため）交通ルールを学習する場があるとよいのではないか。ただ、小学生のころには交通ルールを守っていても高校生になると守らなくなる等、事例もあるとは思う。自転車も道路交通法違反に適用されるということを知知しなければならない。</p>
40	<p>自転車の走行レーンをしっかりと用意してほしい。南イオンの周辺は歩行者、自転車と整備されているが、中心部では自転車はないがしろにされていると感じる。無理に車道に右折レーンを作ったためであろうが、交差点付近は特に路肩部分の白線が 50 センチ幅もあるのだろうか。ハンドル自体がはみ出してしまふところが多いし、危険を感じながら走行している。</p>
41	<p>道路整備が早かった路線は国道・県道・市町村道とも歩道が狭隘だと思われる。道路拡幅とともに歩道を整備し直すことが望ましいが、自動車通行量が多くないならば白線等で区切るなどして自転車通行帯を設備することも検討していただきたい。</p>
42	<p>田舎で育った人は、人や車が少ない道を走って育つ。都会に出た時にとまどうのでは、都会をイメージした交通安全教育が必要。</p>
43	<p>問3（2）でもかきましたが、今の自転車はベルがないのか。また、声をかけてくれないのか。本当にこわい思いがした。それから自転車に乗るのをやめました。腰が曲がっていても自転車に乗っている人、とっさの時は降りられるのか？車と同じで年齢制限とか免許とかあった方がいいのではないかと思います。ヘルメットについて、高齢者は年のこともあるので被るの？しかし、頭を守るために必要な物だと思います。</p>
44	<p>厳しく指導すべきだと思います。（特に、スマホ等のながら運転）</p>
45	<p>子供が中学、高校の時は自転車を利用することはありましたが、20年以上、私も家族も自転車は利用していません。自宅が坂の上にあるため、自動車のみで移動します。最近では地区内では自転車に乗っている人はあまり見かけません。車社会でしょうか。</p>
46	<p>陸前高田市の一部で行っている観光優先のサイクルロード指定について、狭い道路への指定はいいかがなものか？利用者の安全運転意識やルール遵守の向上が求められる。</p>
47	<p>乗る人も自転車側から接近する時は非常に危険を感じる。スピードの制限、目立つような何ヶ所かの色彩の義務化。</p>

48	片手運転防止のため、ハンドルの力量に対するセンサーがあれば良いと思う。
49	2年前の秋頃、子供が登校中に車と衝突してしまいました。見通しの悪い場所で、車の助手席側にぶつかりどのような状況だったか本人は全く分からないと言っていました。相手の運転手には「大丈夫？ケガはない？」と聞かれたようですが、特にどこに痛みもなく、大丈夫ですと言い、車は走り去ったようです。たまたま通りすがりの人がナンバーを控えてくれていて、警察の方とその方と相手の運転手との現場検証をしました。時間が経つにつれ足が痛いと言ったので病院に行きましたが、何度か通院したものの大事には至りませんでした。それを機にもしもここから急に車が飛び出したらという事を頭に入れて通学しなさいと言っはいますが…安全教育だけでは教えきれない事があるように思います。
50	車を運転していると自転車の逆走に危険を感じます。
51	小学校、中学校では春に交通安全教室を開催しているが、高校ではほとんど実施していないと思う。歩道での自転車並走、無灯火、道路の右側通行、歩行者保護をしないなどが特に高校生に多く見受けられる。啓発、周知、指導をもっと強化してほしいです。(高校生への)
52	<p>年齢や行先目的、時間帯、自転車の型により、人によって様々な乗り方がある。いまだにスマホ運転する人とすれ違う時がある。こちら側が気づいて避けるが、何故か睨まれる。自転車に装着可能なスマホスタンドが販売されているので推進したい。私自身、最近になってそういうものがあることを知ったので。</p> <p>若いうちは、反射テープや、雨合羽着用、服の色など気にかけていなかったが、年齢が増すにつれ全てにおいて躊躇なく身につけるようになった。横断歩道は、歩行者や車両も自分優先になりがちだが、そうでは無いことを痛感し360度の注意をはらう。全身黒コーデの夜の自転車は本当に危険。本人の自由を妨げるので強制的になるべく白っぽい服装でとは言いがたい。</p> <p>リュック(黒をよく見かける)やバックに取り付けられるストラップの反射板(星の形とか)をグッズとして販売があれば購入したい。</p> <p>このところ一瞬ではあるが片手運転になりがちである。マスクをしていると息が辛く、片手でつまんで空間を作ったりする。橋の上で向かい風の際は不織布マスクが密着するので特に。これに関してはマスク解禁時期が来るのを待つしかないが。</p> <p>快適な自転車ライフの為の安全グッズの展開と紹介を楽しく取り入れることができたらうれしい。</p> <p>あとは、自分自身の注意だけになるが、春夏になると街路樹や緑の木々達が元気よく育ち、視界が悪くなる。杜の道の左走行中に左折する車があるとお互いにびっくり。常に左右前後確認を怠らないようにしている。自転車も判断を怠ると危険な乗り物であるということを改めて世に知らしめるきっかけとなって欲しい。</p>
53	高齢者が道路のほぼ中央を走っているのをたまに見かける事がありとても危険だと思っています。石鳥谷新堀地区での車の交通量が少ないという事もあるかもしれませんが。
54	住んでいる地区は、市の中心部に近いので、自転車の使用者が多いように感じます。しかし、道路幅はせまく、高齢者は車道にはみ出したりしながら運転しています。車道を走るのを義務づけするのもいいのですが、東京などと同じように歩道を半分にくぎって利用できる様にするのが、安全につながるのではないのでしょうか？
55	様々な事が勉強になりました。まずは知らない事を知る所からスタートしよう！

56	郡山市には、歩道、車道の他に自転車専用の道路がありました。いいなと思いました。 TS マーク点検・整備を受けたいと思いましたが、私の住んでいる所には、自転車店はなく、車で20分以上かかります。国道を自転車で行くのはこわいです。現実的には、無理でした。自動車も持っていないので。
57	社会人になるとバイクと違って自転車の場合ヘルメットを着用する人は極めて少ないのではと危惧されます。事故の場合高額賠償しなければならないといった事例を強く PR すると同時に抵抗なくヘルメットを着用できる様、女性・高齢者をモデルにテレビ等で啓発活動をしたらいかがでしょうか。
58	県の広報等を通じての啓発活動をしているのにもかかわらず、自転車が関係する交通事故が発生するたびに心が痛みます。
59	特に高齢者の運転について、周りの状況を考えない行動が多いので、講習を強化してほしい。
60	年代問わず危険な運転をしている人を多く見かけるので、自転車の安全に対するルール等を学ぶ場がもっと多くあればいいと思う。
61	昔と今とではルールがちがいで…昔は歩行者よりだったが、今は自動車よりだと思う。信号機はどちらを見るべきか？人それぞれ意見がちがう気がする。
62	免許制にすれば良いと思います。
63	自転車も、自動車と同じ心がまえで使用したい。
64	交通ルールも時代とともに少しずつ変わっているのでしょうか。小学校の時は指導教室で教えてもらった事を守るように思えますが、学年があがるにつれて守れなくなっているように思います。大人の方がルールを守れないのはどうしてなのかなと思ってしまいます。
65	町中を年配の方が、よく集まっています。見かけた時は、特に気を使うところです。狭い所など車の先に立って頑張っています。もしもこの場所は頑張るところじゃないヨと思う事もしばしばあります。でも見守る事なのでしょうね。気をつけたいと思います。
66	知事がヘルメットを着用している写真動画を通して着用をうながすメッセージを発信してほしい。
67	高齢者は知っているようで知らない、忘れていくが多いので交通安全教室を実施することが大事なかな(?)
68	現在は自分で車を運転しますので自転車は利用しておりませんが、自転車のルールは知っておきたいので。
69	同居はしていませんが、大学生の娘が自転車を利用しています。(盛岡市です) 移動手段は自転車が主で、乗る回数も多いようなので、事故が心配です。自転車の点検を教えたいと思いましたが。また、大学等でも、自転車の安全運転のお話をしていただけたら嬉しいなと思いました。
70	自転車での事故が増えてきているので、ルールの徹底は必要と感じます。大人の方が守れていないと感じますので、職場や学校でのルールの確認ができればと思います。
71	私が住んでいる二戸市には歩道が整備されてないところも多く自転車に乗る機会があまりないです。安全に乗れる環境があれば近場の買い物など、子ども達と自転車を楽しみながら乗りたいなと思います。
72	朝は特に通勤・通学に自転車を利用する人が沢山にいる事にびっくりするし、運転するスピードの速さも怖い。(信号の変わり目等)

73	せめて左側通行だけは守ってほしいと思います。
74	自転車を利用している人の自転車に（ルールを守ります）マークをつけたらどうでしょうか…例えば講習会済みとして、安全利用約束のマスコットとか目立つシールを貼るとか…。 ルールを守らないと恥ずかしい状態にしてしまう取り組み。
75	自転車の乗り方の問題や安全点検の問題とか、もしかしたら、これから乗るかもしれないので大変勉強になりました。ですが、車とのすれ違いの時、避けるスペースがなかったり、側溝のフタがない所、壊れている所があります。道路の見直しをお願いしたいです。特に奥州市役所から西、水沢小学校付近危険なんです！！
76	現在は自転車を利用していないので、ドライバーとして高齢者の自転車の方を見ると意識して速度を落として運転しています。自分も間もなく高齢者になり、車の運転が出来なくなると、自転車を利用するかもしれませんが、しばらく乗っていないので不安です。自転車の運転教室があればいいと思います。
77	自転車の運転も、バイクや車の様に免許証を発行し、事前に安全運転法令等を研修、試験合格者に自転車運転免許証を発行、持参させて運転する様にすれば今迄よりは事故も減少すると思います。
78	小学校での交通安全教室は子供たちにとっても良い事だと思います。
79	車を運転していると、ふらふらしていたり、車道のまんなかのほうへ出てきたりしていて怖いです。歩いていると結構なスピードでわりと歩道のまんなかを走ってくる人が多いので、怖いです。車道と歩道を走るときの走り方をアナウンスしてほしいです。
80	ヘルメットの努力義務について知らない人が多いのでは、と思います。
81	自転車は必ず一列走行なのに、並列走行している学生を見かけるので、警察で厳罰に取り締まって欲しい。
82	道路整備について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車が安全に走行できる道路整備も考えられると思う。</li> <li>・ 自転車走行車線のない道路の歩道が、石畳みで走行しにくい。</li> <li>・ 路側帯の境目（コンクリート側溝・雨水処理ブロックとアスファルト）に段差があり、安全に走行できない所もある。</li> <li>・ 自転車の車道の走行制限があり、自転車を押して通行しなければならない階段を自転車に乗って降りている。（盛岡駅～西口方面など）</li> </ul> 歩車の分離など交通制限の緩和も考えられると思う。 自転車走行ラインについて <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自転車走行ラインの整備もされつつありますが、逆走している自転車も見受けられる。</li> <li>・ 走行ラインがあるのに歩道を逆走している自転車もあります。</li> </ul> 歩行者・車の信号について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 歩車分離横断歩道で、自転車が歩行者・車の信号に迷っているケースもみられる。</li> </ul> 自転車のルール等について <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 留学生や外国からの実習生・社会人もそもそも自転車の交通ルールがわからない方もいると感</li> </ul>

	<p>じています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 母国のルールで走行しているので、啓蒙・啓発活動の機会もあればいいと思います。</li> </ul> <p>自転車の走行速度について</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 通勤・通学時間帯に速度を上げて走行している自転車を見る。</li> <li>・ 左折車や歩行者、対向車にぶつかりそうな自転車にヒヤッとすることがある。</li> <li>・ 競技用自転車の速度抑制のお願いや車もそうだが、通勤・通学時もゆとりを持った行動・走行をお願いしたい。</li> </ul> <p>盛岡に住んでいるので、盛岡で感じていることを回答しました。すみません・・・。</p>
83	<p>車を運転していると、自転車の急な方向転換や逆走、確認せずに追越しなど、追走することがとても怖いことが多いです。この様子は中学生、高校生が多いと思います。また、高齢者は若いつもりで乗っているの、実地教室を1人1人行ってほしいと思います。</p>
84	<p>安全利用の推進とともに、駐輪場（駐輪システム）の整備が不可欠だと思います。野ざらしの駐輪スペースに置くことで、整備不良が進んでしまうのでは。盗難防止いたずら防止の観点からもきちんとした駐輪場は必要だと思います。</p>
85	<p>高齢者や子供を乗せている人への指導や啓発が必要だと思う。特に雪道走行。ルールは守っているが、除雪され狭くなった雪道車道を走っている自転車の後ろを走るバスに乗っているとつい倒れるかとヒヤヒヤする。雪道の歩道を走られてもこわい。逃げられないので。</p>
86	<p>ヘルメット着用の安全性は理解しているが、通勤での利用などは特に髪型やファッションを気にして着用する方も少なく現実的とは言えない気がする。紛失した場合、他者のヘルメットを盗んだり、いたずらされたりする被害の増加も懸念される。買い直すにも金銭的に負担が大きくなります。まずは、危険運転・雪道・凍結路面で自転車利用して自分がケガをしても相手に慰謝料請求できないとか、保険の支払い対象とはならない等の規則をつくり、ルールを守らないと自分が損するだけと思わせたり、未成年者なら学校・親へ連絡を入れる事でしっかりとルールを守ろうという意識付けたりすることが大切だと思う。</p>
87	<p>自転車を安全に利用するためには、若年層（小・中学生）への教育・指導が重要であると思う。また、最近では、高齢者の方の自転車の運転で危険だと思う場面を多く見るので、高齢者に対しても何らかの指導が必要だと思う。</p>
88	<p>公道走行時に大型車（特にトラックやトレーラー等）に追い越される際に危険を感じる。</p>
89	<p>私は命の危険等、高リスク回避から優先順位をつけ、自転車安全走行診断をしました。小中学生は学校で安全指導教育を受けているため、安全運転を守っています。そのため、自転車のスピードを出さず世代（高校生）の安全教育を徹底すれば、社会人になっても安全走行が身につくと思います。スピードを出さなければ、子供やお年寄り、車両同士の接触事故も回避できると思います。以前、一関二高女子生徒が並走して自転車走行し、男子高専生に暴言を吐いたことが問題となりました。また、私は高校生の頃、1時間に1本の電車に遅れたくないと、部活帰りは猛スピードで爆走した記憶もあります。マナーやモラルを教育するには、まずは高校生の安全教育の徹底が必要不可欠と考えます。</p> <p>また、歩行者や自転車が走行しやすいように、歩道の草刈りを各地方自治体でマメに行う等、すぐにできるインフラ面の整備が必要と思いました。</p>

	<p>一方で、高齢者はヘルメットをかぶる習慣が身に付いていないこと、また、風等により、ヘルメットのつばで、視界が遮られると危険なので、ひとまず本人が運転しやすいようにそっとしておくのも一つの手かなと思いました。</p>
90	<p>国道などの歩道を（ほとんど歩行者がいないので）自転車が通行しても良いようにできないだろうか。</p>
91	<p>歩行者と自転車走行と道路が半分にわかれていると良いと思う時があります。</p>
92	<p>学校で交通安全教室を子供だけ参加して行っているが、親も参加すればもっと意識が変わると思う。</p>
93	<p>自転車を利用するには、道路が狭く、車が多く通るので、とてもこわい。自転車で安心して、利用できるよう道路を工夫してほしい。</p>